

要 請 書

防衛大臣 小野寺五典様

政府・防衛省は、京都府京丹後市経ヶ岬に新たな米軍基地を建設し、ミサイル迎撃用のXバンドレーダーを配備しようとしています。Xバンドレーダー基地建設は、東アジアの軍事的緊張を高め、これが攻撃されるならば地元の住民の犠牲ははかり知れません。その強烈な電磁波による健康被害・電波障害の発生、漁場の破壊などの危険性が指摘されてきました。また、建設予定地は国定公園に指定された地域で、稀少生物・絶滅危惧種が生息し、京都府がその「レッドデータブック」において穴文殊などを保護すべき景観・自然環境に指定してきた地域です。そして、現在の不平等な日米地位協定の運用改善だけでは、沖縄の現実が示すようにXバンドレーダー基地に常駐する約160人の米軍人・軍属による事件や事故の発生が避けられないことは明らかです。

京丹後の住民は、米軍や米軍基地に脅かされることなく、豊かな自然と共生した生活を子どもたち、孫たちに受け継いでいくことを願っています。そして、防衛省が住民の「安全・安心」をなおざりにしたまま、この3月・4月にも基地建設に着工しようとしていることに対して、不安や反対の声をあげつづけてきました。防衛省は着工を急ぐのではなく、環境影響評価を実施・公表し、日米地位協定の抜本的改正をまず実行すべきなのです。それすら行なわないままに、基地建設に着工することなど絶対に許されません。着工を中止し、基地建設計画をただちに撤回すべきなのです。

【要請事項】

1. 米軍Xバンドレーダー基地建設の着工を中止し、基地建設計画を撤回すること。
2. 日米地位協定の抜本的改正を行なうこと。
3. 環境影響評価を実施し、その結果を公表すること。

名 前	住 所

米軍Xバンドレーダー基地反対・近畿連絡会 連絡先 075-467-4437

代表世話人 大湾宗則 服部良一

署名送り先 〒602-8347 京都市上京区四番町121-5 大湾宗則宛

集約日 3月31日(月) 第一次集約

署名取り扱い団体・個人